



## 梅 雨

現行(グレゴリオ)暦法では、太陽が軌道(黄道)上、黄経80度の点を通過する日をもって「入梅」と定めている。「梅雨入り」の意である。

梅雨の語源は、はっきりしていない。古代中国から昔の雑節(節分、彼岸、入梅など)の一つとして日本に入って来たもので、ウメの実の黄ばむ頃の雨であるから、梅雨と呼んだと伝えられている。日本語では、梅雨を「つゆ」と訓じている。これも語源は、はっきりしないが、おそらく「露けき時節(つゆっばい時期)」の意であろうといわれている。

梅雨の頃になると、紫陽花(あじさい)の花が薄青色やピンクの花を咲かせる。花の色は土の酸性度によって異なるのであるが、微妙に違う花の色を見てみると、うっとりしい「つゆ」を、ひととき忘れさせてくれる。

## 6月のおもな行事

- 1日 第17回商業統計調査
- 3日 統計グラフコンクール実施要領検討会(水戸市)
- 8日 工業に関する統計調査幹事県・九大都道府県会議(東京都)
- 8～9日 北関東四県県民所得推計事務研究会(十王町)
- 9日 都道府県統計連絡協議会第3回幹事会(東京都)
- 10～11日 都道府県統計連絡協議会資料整備部会研修会(長崎県)
- 13～14日 毎月勤労統計調査ブロック別打合せ会(静岡県)
- 14～15日 第8次漁業センサス準備調査ブロック別打合せ会(神奈川県)
- 14・15・16日 統計グラフ指導者講習会(水戸市, 土浦市, 下館市)
- 15～16日 昭和63年度幹事県及び九大都道府県統計主管課長会議(広島県)
- 17日 個人企業経済調査調査員説明会(真壁町)
- 17～18日 昭和63年度統計情報活動に関する地方別事務打合せ会(長野県)
- 23日 労働力事後調査説明会(水戸市)
- 23～24日 関東五県統計主管課長会議(群馬県)
- 27日 通商産業省関係全国都道府県統計主管課長会議(東京都)
- 28日 第8次漁業センサス準備調査に関する市町村担当者会議(水戸市)